



### 白熱灯ペンダント (天井付け専用型)

ご使用になられる前に必ずお読みください。

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な事柄が書かれています。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

#### 仕様

| 品番      | 適合電球                    |
|---------|-------------------------|
| PW-2522 | E26 ボールランプG95 100W以下×1灯 |

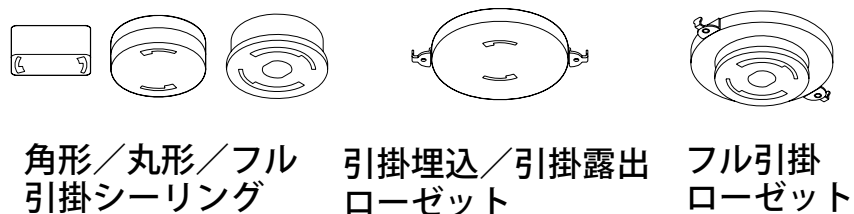
※ 使用できるランプ E26 電球形蛍光ランプ G25形

#### この取扱説明書のマークについて

- △ **警告** 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
- △ **注意** 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
- ❗ このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
- 🚫 このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

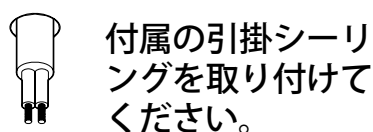
#### 取り付け・取り扱い上の注意

##### すぐ取り付けられます

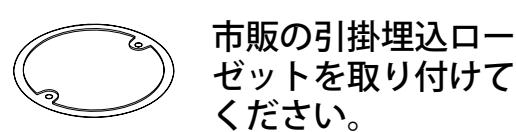


##### 配線器具の取付工事が必要です

###### 配線だけの場合



###### アウトレットボックスの場合



#### 警告

- ❗ 破損したりガタついている配線器具には取り付けないでください。配線器具を取り替えてから器具を取り付けてください。  
★器具の落下事故や漏電による火災、感電事故の原因となります。
  - ❗ 樹脂製ボックスカバーには取り付けないでください。  
★器具の落下事故の原因となります。
  - ❗ 付属の引掛けシーリングボディーの取り付けや配線器具の交換は、有資格者による工事が必要です。電気店または工事に依頼してください。  
★一般の方の工事は法律で禁止されています。
  - ❗ 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気が多い場所では使用できません。  
★感電事故や漏電の原因となります。
  - ❗ 次のような場所には取付けないでください。  
★器具の落下事故の原因となります。
- 壁面

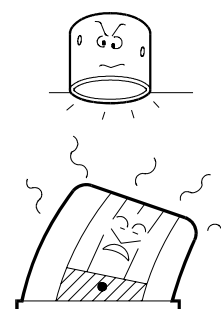
傾斜した場所

不安定な場所

ケースウェイにセットされている配線器具
- ❗ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。  
★火災や感電事故の原因となります。
  - ❗ エアコンの吹き出し口の近くに設置しないでください。  
★器具がゆれて破損する原因となります。
  - ❗ 器具を布などで覆わないでください。  
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

#### 注意

- ❗ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。  
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ❗ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。  
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し火災の原因となることがあります。
- ❗ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。  
★器具カバーの変形や火災の原因となります。
- ❗ ヒビの入ったカバーや、一部が欠けたカバーは使用しないでください。  
★カバーの破損、落下の原因となります。
- ❗ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。  
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。
- ❗ 電球形蛍光ランプを使用する場合は調光器（ライトコントロール）との併用はできません。  
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

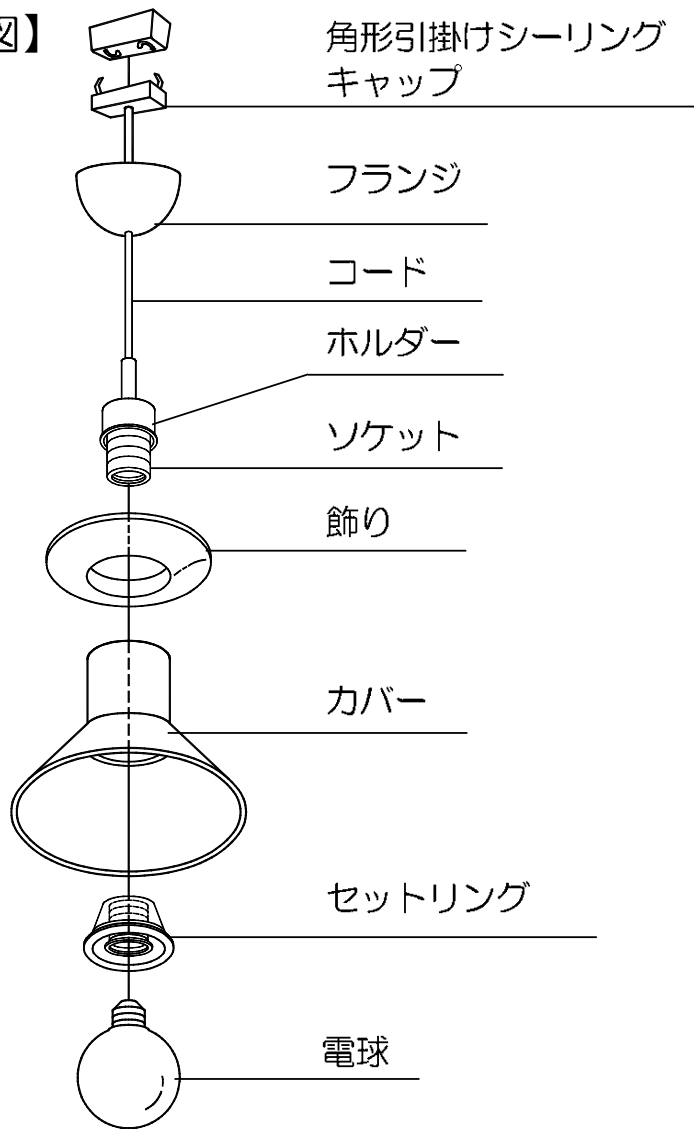


# 各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

## 【器具構成図】



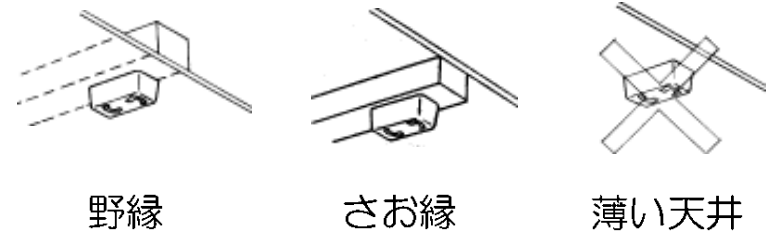
## 【付属品】



## 取り付け場所の確認

**警告** 配線器具は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。  
★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

**注意** 建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがまれにあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。



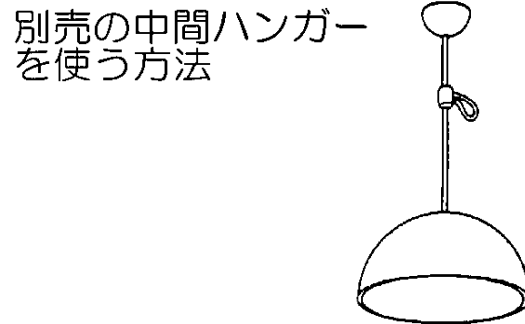
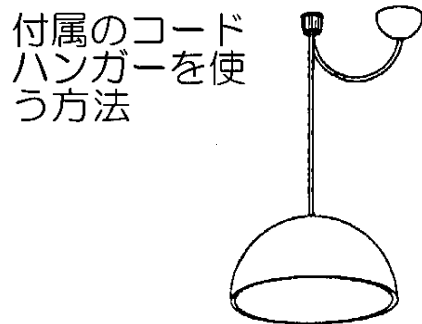
## 取り付け方

**注意** 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

**警告** 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。  
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

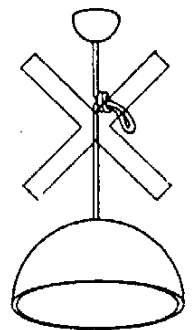
### ●器具を取り付ける前に

コードペンダントのコードの長さを調節する方法には次の二通りの方法があります。



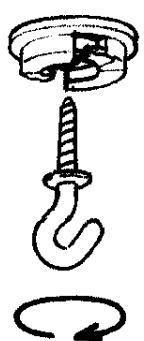
### 注意

コードを結んで長さを調節しないでください。  
★コード切れやショートの原因となります。



\* ( ) の項目は、付属のコードハンガーを使用する場合です。コードハンガーを使用しない場合は次の項目に進んでください。

### 1. (コードハンガーのセット)



① 天井面にコードハンガーヒートンをねじ込みます。取り付ける位置にあらかじめキリなどで穴を開けておくとう便利です。

**警告** 必ず付属のヒートンを使用し、補強材のある場所に取り付けてください。

★器具の落下事故の原因となります。

**注意** 傾斜天井には取り付けないでください。  
★器具の落下事故の原因となります。

○ペンチ等の工具でねじこまないでください。  
★破損の原因となります。

② コードハンガーキャップにコードを通します。



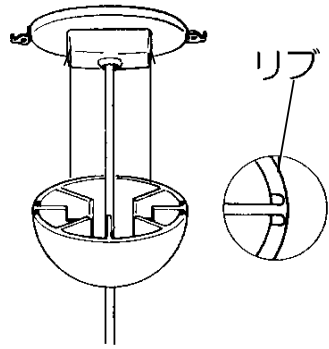
## 2. 引掛けシーリングキャップの接続

引掛けシーリングキャップを引掛け埋め込みローゼットまたは引掛けシーリングボディに差し込んで時計方向に止まるまで回転させます。



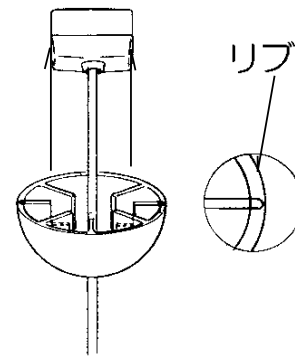
## 3. フランジを押し上げて引掛けシーリングにかぶせます。

### ●引掛け埋め込みローゼット



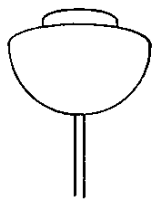
フランジカバーを上から見て、左右に二つの凹み印があるリップを引掛けシーリングボディの短辺側にあわせませす。

### ●角型引掛けシーリングボディ



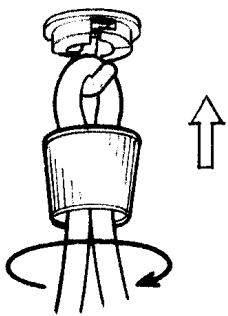
フランジカバーを上から見て、左右に一つの凹み印があるリップを引掛けシーリングボディの短辺側にあわせませす。

### ●丸型引掛けシーリングボディ



丸型引掛けシーリングボディの場合には、シーリングボディがフランジにかくれません。

## 4. (コードをコードハンガーに引掛けます。)



- ① コードを希望の長さに調節し、コードハンガーヒートンにコード引っ掛けませす。
- ② コードハンガーキャップ内側のボッチをコードハンガーボディの溝に差し込み、時計方向に止まるまで回転させませす。
- ③ 取付完了後コードを少し引っ張り、コードハンガーが確実に取り付いている事を確認してください。

## 5. カバーをセットませす。

- ①カバーに飾りをかぶませませす。
- ②カバーをホルダーに合わせませす。  
セットリングで締め込み固定させませす。

### ⚠注意

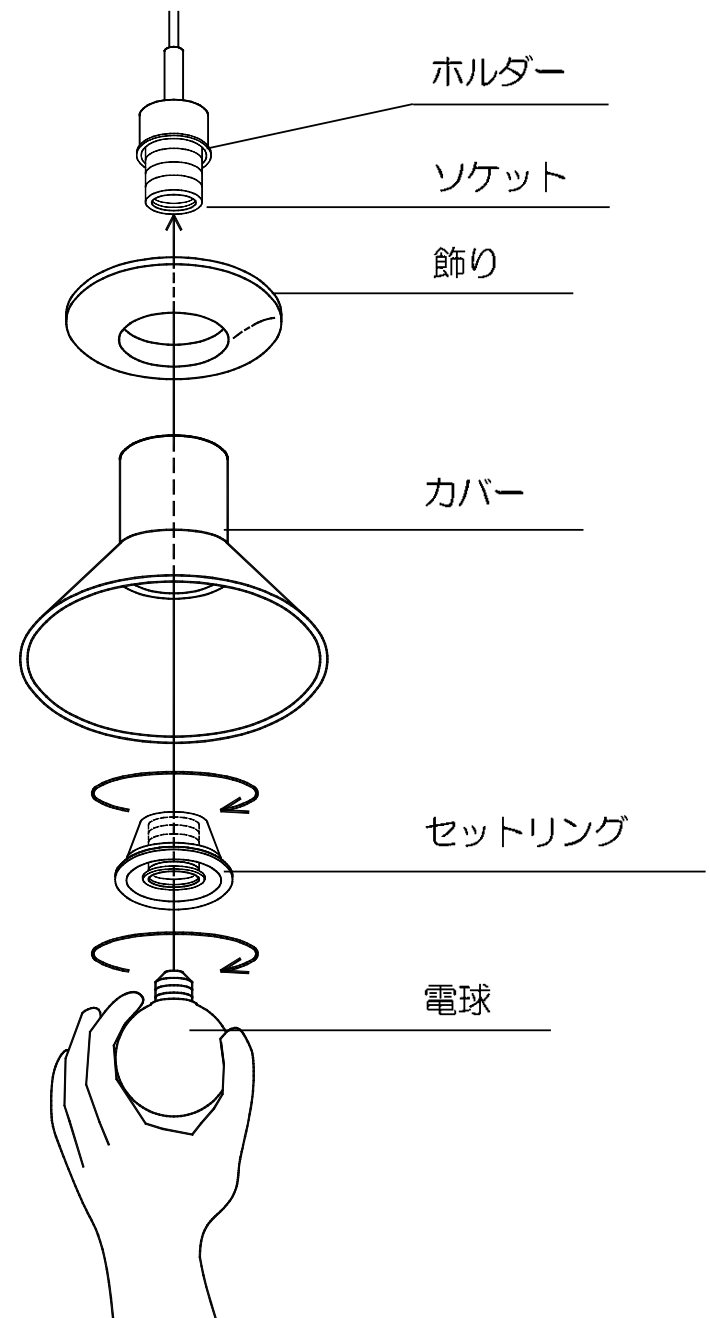
- セットリングは必要以上に締め込まないでください。
- ★ガラスカバーが割れる恐れがあります。
- カバーにヒビが入っていたり一部が欠けている場合には、ただちに新しいカバーと交換してください。
- ★カバーの落下事故の原因となります。

## 6. 電球をセットませす。

カバーの開口部から手を差し入れて電球をソケットにセットませす。

### ⚠注意

- 電球は乱暴に取り扱わないでください。
- ★電球割れなどの事故の原因となります。



## スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

## お手入れについて

⚠ 注意 ⚠ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

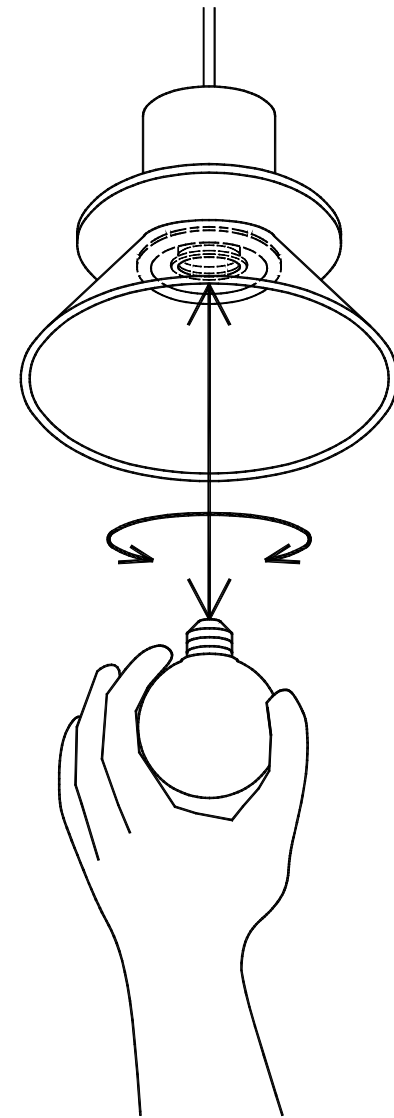
- こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

## ⚠ 注意

- ⚠ ●電球の交換やお手入れをするときは、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。  
★感電事故の原因となります。
- ⊘ ●スイッチを切った直後の電球は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。★火傷の原因となります。  
●濡れた手で触らないでください。★感電事故の原因となります。
- ⊘ ●電球は乱暴に扱わないでください。★電球が割れてけがをする恐れがあります。  
●適合電球以外の電球は使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しい電球をご使用ください。  
★不適合な電球を使用すると、異常過熱による火災の原因になります。  
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。  
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

## ◆電球の交換

1. スイッチを切ります。
2. カバーの開口部から手を差し入れて電球を交換します。



## ⚠ 警告

- ⊘ ●電球交換時、ぬれた手でさわらないでください。  
★感電事故の原因となります。
- ⊘ ●電球は乱暴に取り扱わないでください。  
★電球割れなどの事故の原因となります。
- ⚠ ●カバーにヒビが入っていたり一部が欠けている場合には、ただちに新しいカバーと交換してください。  
★カバーの落下事故の原因となります。

## ◆お手入れのしかた

1. スイッチを切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



## ■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。